

# 全員参加FD講習会

## 「医療における全体性をめぐって」

**とき** 2012年**2**月**10**日(金)  
18:00～19:00 (受付 17:45～)

**場所** 福島県立医科大学 講堂

**対象** 大学全教職員、附属病院全職員（全職種）、  
福島県立医科大学光が丘協議会会員

※当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いいたします。



福聚寺第35世住職・芥川賞作家

げんゆう そうきゆう

玄侑 宗久 氏

### <プロフィール>

1956年 福島県三春町生まれ  
安積高校卒業後、慶應義塾大学中国文学科卒。さまざまな仕事を経験した後、京都、天龍寺専門道場入門。僧職の傍ら、精力的に執筆活動等を行う。  
2008年2月に福聚寺 第35世住職に就任。また、妙心寺派現代宗学委員、福島県警通訳(英語・中国語)、花園大学国際禅学科客員教授(2009年4月～)、福島県立医大経営審議会外部委員(2008年4月～)、新潟薬科大学客員教授/応用生命科学部(2011年4月～)などを兼任。2009年4月には妙心寺派宗門文化章を授賞する。2009年(平成21年度)三春町の町政の振興に寄与したことにより名誉町民となる。2011年4月、東日本大震災復興構想会議のメンバーとなる。また同年6月に京都大学こころの未来研究センターの連携委員、また三春実生プロジェクト副代表となる。9月に11月開催「ふくしま会議2011」の共同代表を務める。

### <主な受賞>

2001年 『中陰の花』で第125回芥川賞受賞  
2006年 『般若心経 いのちの対話』で第68回文藝春秋読者賞受賞  
(柳澤桂子氏との往復書簡)

### <主な著書>

『水の触先』、『アブラクサスの祭』、『テルちゃん』(以上、新潮社)、  
『中陰の花』(文藝春秋)、『阿修羅』(講談社)などがある。

### 目的

本学及び本学附属病院において研究や診療に従事する全職員が、教育機関・研修病院の一員として“医療人の教育・育成”について理解を深めるため、FD(Faculty Development)講習会を開催する  
\* 参加者にはFDシール2011を発行します

【主催：福島県立医科大学 共催：福島県立医科大学光が丘協議会】

【問い合わせ・申し込み先】  
福島県立医科大学

医療人育成・支援センター (CMECD)  
(内線 3015 または 3232)